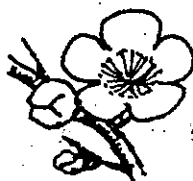


れい明



新南陽市和田公民館

☎0834-67-2069

…森と湖のグリーンシャワーの里…

五周年を迎えるー
和田おやじの会

去一月二〇日、米光いこの家で、和田おやじの会（会長 野村一男さん）が開催され二〇名が集いました。

この日、市森林組合長の佐藤博通さんから和田地区の林業振興について貴重な高話を賜りました。その後、懇親会を開き米光地区（代表 財間 宗俊さん）の会員の方々のお世話による「カモ鍋」等を囲み交流を深めました。

この「和田おやじの会」は、五年前にこども育成会役員を中心に結成され、近年「おやじ」の存在感が薄れる傍ら「家庭や地域で親父としていかにあるべきか」特に家庭教育を一緒に考えようと一五人の賛同者を得てスタートしました。

会の運営スタイルは、学習会の後懇親会を開催し、これまでに学習会では、見識をより深めようと教育者や住職を講師に招き、その後講師を囲む懇親会では、お互いの職業を超えた交流を深めてきております。こうした、話し合いを重ねる中で何か生まれてくるのでは、という期待もあります。

特筆できることは、会則を持たずいつでも自由に参加出来ることです。つまり、入会退会が自由で開放的ないわば「成り行き任せ」の学習団体の運営に心掛けています。現在、会員は五〇人です。気軽に参加しませんか。ー
(事務局より)



米光で節分祭

去る、二月三日米光河内神社において節分祭が盛大に行なわれました。

この節分祭は、米光地区に古くから伝わる神事で、現在は子供会主催（育成会長 織田 守さん）により運営されています。この行事は秋祭りと並ぶ米光地区の一大イベントになっており、なかでも「くじびき大会」がこども達に人気を呼んでいます。

これは、訪れる人に「こより」の景品引換券を手渡し、抽選は特別に用意した木樽の中の番号札を、鉄の棒で串刺して眺み上げるものです。

各家庭から提供された沢山の景品を前に大人の中で子供たちが喜々として手伝っていました。



— 学級・講座 (催し) のご案内 —

二月五日(木)	アートフラワ 民謡	和公
二月六日(金)	和田小カルタ大会	和小
二月七日(土)	茶道 歌謡教室	和公
二月七日(土)	市民税申告相談	和公
二月九日(月)	習字 英会話同好会	和公
二月九日(月)	手芸教室	和公
二月二日(水)	和田トピア	和公
二月二日(木)	アートフラワ 民謡	和公
二月三日(金)	婦人会分区長集會	和公
二月三日(金)	俳句 水墨画教室	和公
二月四日(土)	和田小参観日	和小
二月四日(土)	英会話 生花教室	和公
二月五日(日)	市子連文化祭	南小
三月一日(木)	民謡教室	和公
三月一日(木)	春季火災予防運動旬間	和公
三月二日(金)	歌謡教室	和公
三月三日(土)	習字教室	和公
三月五日(月)	手芸教室	和公
三月七日(水)	和中期末テスト	和中
三月七日(水)	和田トピア	和公
三月八日(木)	民謡教室	和公
三月九日(金)	水墨 俳句教室	和公
三月九日(金)	和小お別れ遠足	和小
三月十日(土)	読書の夕べ	和公
三月十日(土)	習字 生花教室	和公
三月十日(土)	あけぼの学級	和公
三月三日(火)	農家経営教室	和公
三月五日(木)	アートフラワ 民謡	和公
三月五日(木)	和田中学校卒業式	和中

とき 行事名 ところ

新新春囲碁将棋大会十八日

(結果について)

去る一月二十七日に、和田公民館で開催された囲碁将棋大会の戦績は次のとおりです。

— おめでとうございます。 —

(囲碁の部)	優勝 西本 信正さん
準優勝 山本 伸夫さん	
(将棋の部)	優勝 家永 忠人さん
準優勝 藤永 一志さん	

その七

資料提供 和田小学校

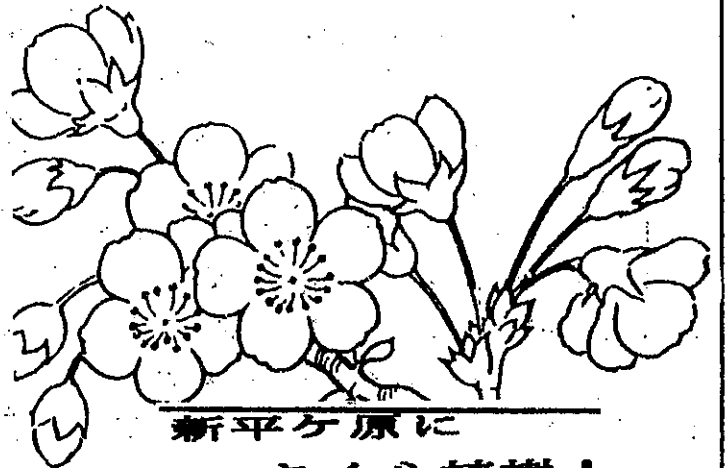
高瀬の三汲寺の境内に、貞弘永次郎夫婦の碑。久富 豊の碑があります。永次郎夫婦は、親に孝行を尽くし共によく働いて、村のため国のために尽くした人です。

そのために、萩の松本川のとりに建てられた高札文もあり、今は升谷の貞弘家に保存されています。こうしたすばらしい人ですから、永次郎夫婦がなくなった後、このことを後の世の人たちに伝えるため、明治四四年に地区の人たちが相談して、千石岳の見えるすばらしい景色の禮那寺にあたる三汲寺境内に建てられたのです。

高瀬専光寺の裏に、明治維新の時に自分の身を犠牲にして国のために尽くした久富 豊の墓があります。

かれは、弘化元年(一八四四年)四月五日、高瀬大原の田原家の次男として生まれ九歳のときに防府の久富家の養子となりました。

やがて江戸藩邸に仕えていましたが、文久三年(一八六一年)六月英国、仏国の軍艦が馬関を攻撃するというので急いで山口に帰って藩主に知らせました。そして奇兵隊に入って七舞の警備にあたりました。文久三年一〇月京都の行野銀山で戦い二〇歳という若さで死にました。



新平ヶ原に さくら植樹!

このたび、島地川ダム周辺環境整備管理協議会(事務局 市商工水産課)では、高瀬瀬の上流新平ヶ原キャンプ広場に桜苗木(三年生)三三本を植樹されました。来春には、花見が出来ます。また夏には青葉の木陰でキャンパスを涼ませてくれることでしょう。

このほか、市商工水産課では高瀬映に設置されているカジカ小屋のペラングダに「ひさし」を取付ける工事も予定されています。

より一層ご利用ください。

ふるさとまつりに

「太鼓」を!

(お願い その二)

祭実行委員会(社会教育関係団体の長の自発的構成)では、ふるさとまつりに太鼓を購入する計画が持ち上がっております。

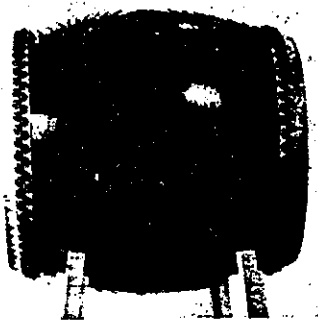
これは、夏まつりを太鼓で、地域の連帯感を盛り上げるのは勿論、和田をふるさとに持つ方々をあたたく迎えようとする企画です。

具体的なお願いは、次回3月に特集記事として掲載します。地域の皆様方のご理解ご協力を賜わりたく存じます。

(祭実行委員会より)

後記

お力添えを



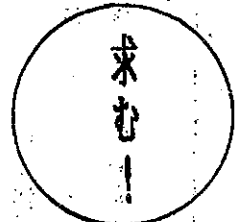
お願いします。

春なお浅い、きさらぎの今、ふと目を向けると、草木すでに芽吹き寒さにジッと耐えています。— やがて訪れる暖かい春を信じて、準備万端です。—

ところで、いま公民館は、外壁塗装の工事を実施して頂いております。

(ご迷惑をお掛けしておりますが、館内は使用できます。)

本格的な春には、皆様方を装いも新たに迎えます。より一層ご利用ください。



リサイクル情報

身の廻りに、不用になった(使用に耐える)物品が、ありましたら何でも結構です。リサイクル情報として、公民館までご連絡ください。(☎6712069)

— 資源を大切に活用しましょう。 —